



求来里の遺跡

— 県営経営体育成誠整備事業に伴う埋蔵文化財発掘調査の成果 —



2010
日田市教育委員会

求来里の遺跡

— 県営経営体育成誠整備事業に伴う埋蔵文化財発掘調査の成果 —

編 者：日田市埋蔵文化財調査課
 発 行：日田市教育委員会
 印 刷：日田印刷製本所
 発行日：2010年9月18日

求来里川流域のほ場整備工事と埋蔵文化財の発掘調査

日田市教育委員会では、平成14年度より開始された求来里地区のほ場整備工事に先立ち、やむなく失われる埋蔵文化財を記録として後世へと残すために、小西・金田・町ノ坪・求来里平島・名里の5ヶ所の遺跡で合わせて約25,000㎡に及び範囲の発掘調査を行いました。

その結果、旧石器時代～近世に至る遺構や遺物が数多く見つかリ、遺跡と続く求来里の先人の暮らしが、少しずつですが明らかになってきました。その流れを辿ると、旧石器時代から縄文時代にかけて、求来里川の流域を生活域としていた人々は、弥生時代になると本格的に集落を作り始め、古墳時代には市内でいち早くカマドを用いるようになります。その後、瀬田郡(ゆきあみごう)に組み込まれた古代を経て、中世には外国との交易でもたらされた陶磁器が出土するなど、求来里の人々の交際の広さを知ることができました。そして近世には現在の集落の原形がほぼ出来上がったと思われます。

以下各時代ごとに、もう少し詳しく説明していきます。

旧石器時代

～約13,000年前～

縄文時代

～約13,000年前～約2,500年前～

求来里において人の生活の痕跡は旧石器時代からみられ、町ノ坪遺跡では三稜尖頭器(さんりょうせんとうぎ)や剥片、小西遺跡ではナイフ形石器が出土しています。

縄文時代には、すべての遺跡で土器や石器が出土しています。中でも名里遺跡では早期から前期の縄文時代のほとんどの時期の遺物がみつかっており、人々が川の築城を生活域として利用していたことを窺わせます。また、市内では2例目となる、まつりの道具と考えられている石鏡に似た形のトトロ石鏡が出土しています。



名里遺跡の縄文土器 (左: 縄日式土器 右: 雷形(そばた)式土器)

弥生時代

～約4,5世紀(約2,500年前)～
～3世紀～

中尾中頃以降、金田遺跡で集落が作られるようになります。後期に入ると、小西遺跡や町ノ坪遺跡でも集落が確認されるようになります。古墳時代前期初頭頃まで続きます。

この時代の集落は、求来里川下流を中心としており、上流にある求来里平島遺跡、名里遺跡ではほとんど確認されていません。

また金田遺跡では集落の中で作られた子供用の壺棺墓が見つっています。



小西遺跡の弥生土器



金田遺跡の竪穴住居跡

古墳時代 -3世紀～7世紀-

前期には金田遺跡で住居が散在確認されている程度ですが、中期中頃以降には金田遺跡に加えて町ノ坪遺跡などに新しい埋葬施設であるカマド、それに伴う埋葬具である甕(こしぎ)や須恵器、朝鮮半島系の品物が伝わります。このカマドを持つ住居は現在のところ、市内では最も古いもので、当時求来里が先進的な地域であったことが窺えます。そして、これに合わせるかのように、町ノ坪遺跡や金田遺跡で集落の規模が大きくなります。後期になると、町ノ坪遺跡に加え、求来里平島遺跡、名里遺跡と集落は上流域へと広がっていきますが、この時代の終わり頃には住居の数は少なくなり、集落の規模は縮小していくようです。



金田遺跡の朝鮮半島系土器



金田遺跡・町ノ坪遺跡の初期須恵器



町ノ坪遺跡の竪穴住居跡とカマド

古代

-奈良時代: 710年～-
-平安時代: 794年～-

中世

-鎌倉時代: 1192年～-
-室町時代: 1338年～-

奈良時代の律令制の下、求来里は郡縣制に属していたと考えられていますが、この時代の遺物は金田遺跡、町ノ坪遺跡でわずかに確認されている程度で、あまり多くありません。

中世になると、求来里平島遺跡では、13世紀前半頃の青磁碗が出土した小土倉や四方に窓(口さし)の付いた立派な建物の跡が見つっています。名里遺跡では求来里川の傍に墓が作られ、人骨とともに土師器の皿などの副葬品が見つかりました。また、このほかにも12世紀頃の青磁皿や18世紀の青花(繪付)などが出土しました。

これら青磁や青花は中国から輸入された品物であり、当時の人々が海外との交際を行っていたことがわかります。



求来里平島遺跡の遺物



名里遺跡の墓



近世

-江戸時代: 1603年～-

求来里という地名がいつ頃に付けられたかは、はっきりわかりませんが、江戸時代の初め頃には、すでに求来里村と呼ばれていたようです。

町ノ坪遺跡では壺敷を囲んでいたと考えられる溝から多くの陶磁器類が出土しています。また、金田遺跡で水路と考えられる溝などが確認されています。



町ノ坪遺跡の溝

求来里川流域(神来町・求町)の空中写真と調査遺跡